

戦国自衛隊 1549 (2005)

メディア 映画

ジャンル SF アクション 時代劇

製作国 日本

色彩 Color

時間 119分

初公開日 2005/06/11

公開情報 東宝

【キャッチコピー】

消滅するのは――歴史か、俺たちか？

【解説】

戦国時代へタイムスリップした陸上自衛隊が、大軍勢を率いる戦国武将と激闘を繰り広げるスペクタクル・アクション。79年に大ヒットした半村良原作の「戦国自衛隊」を基に人気作家・福井晴敏が新たに書き下ろしたストーリーを、陸上自衛隊の全面協力の下、リアルかつ壮大なスケールで実写化。監督は平成「ゴジラ」シリーズの手塚昌明。主演は江口洋介と鈴木京香。

この日、陸上自衛隊の東富士駐屯地では対プラズマ用人工磁場シールドの展開実験を行っていた。ところがその最中に想定外の暴走事故が発生、実験に参加していた的場1佐ら第3特別実験中隊が460年前の戦国時代へタイムスリップしてしまう。ほどなくして、過去への干渉が原因とみられる虚数空間ホールが日本各地に出現、現代を侵食し始める。やがて事態收拾のための組織“ロメオ隊”が結成され、的場の元部下・鹿島勇祐、事故を引き起こした神崎怜2尉らが参加する。事故と同じ状況をつくり出し、二度目のタイムスリップを敢行し1549年へと向かうロメオ隊。だが、彼らに残された時間は74時間27分。それを過ぎると現代には戻れなくなってしまう。そして、そんな彼らを思いもよらぬ事態が待ち受けていた。

【クレジット】

監督	手塚昌明
製作	黒井和男
製作補	佐藤直樹 秋葉千晴
プロデューサー	鍋島壽夫 土川勉 貝原正行
原作	福井晴敏
原案	半村良
脚本	竹内清人 松浦靖
撮影	藤石修
美術	清水剛
編集	普嶋信一
音響効果	柴崎憲治
音楽プロデューサー	岸健二郎
照明	渡辺三雄

『戦国自衛隊1549』
(角川書店)

整音	中村淳	
録音	湯脇房雄	
特技監督	尾上克郎	
VFXプロデューサー	大屋哲男	
殺陣	深作覚	
製作担当	芳川透	
助監督	兼重淳	
Bカメラ撮影	清久素延	
出演	江口洋介	鹿島勇祐
	鈴木京香	神崎怜2尉
	鹿賀丈史	的場毅／織田信長
	北村一輝	飯沼七兵衛
	綾瀬はるか	濃姫
	生瀬勝久	Katsuhisa Namase 森彰彦3佐
	嶋大輔	三國陸曹長
	的場浩司	与田2尉
	宅麻伸	蜂須賀小六
	中尾明慶	藤介
	伊武雅刀	齊藤道三